



TEAM FUKUOKA NEWS 2022



福岡県選手団ニュース R4.10.4 Vol.7

第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 本会期競技(3日目)

剣道競技少年女子、堂々の3位入賞!!

ユウケイ武道館(宇都宮市)にて剣道競技(少年男女)が行われた。

少年女子は、1回戦で奈良県に2-0で勝利、2回戦で千葉県に1-0で勝利と順当に勝ち進んだ。そして迎えた準決勝。栃木県と対戦し、一進一退の攻防を繰り広げるも0-1の僅差で敗れ、決勝進出を逃した。

その後気持ちを立て直し、3位決定戦で香川県と対戦。4-1で見事勝利し3位入賞を果たした。

少年男子は、1回戦で栃木県に0-1の僅差で敗れ上位入賞を逃した。



剣道少年女子

相撲競技成年男子、貫禄の4位入賞!!

栃木県立県北体育館(大田原市)にて相撲競技が行われた。前日の少年男子5位入賞により勢いに乗る相撲競技本県選手団。

成年男子は予選3戦全勝で好発進。決勝トーナメント1回戦で山口県に2-1で勝利、2回戦で石川県に3-0で勝利し、準決勝進出を決めた。準決勝では新潟県に1-2で敗れ、続く3位決定戦でも埼玉県に1-2で惜しくも敗れたが、少年男子を上回る4位入賞を見事果たした。

少年男子と合わせた相撲競技全体の総合成績では6位となり、前大会である茨城国体(R1)から大躍進の結果となった。次年度以降の更なる活躍に期待したい。



相撲成年男子

なぎなた競技、入賞を逃すも次年度に繋がる試合!

関東ホーチキにしかた体育館(栃木市)にてなぎなた競技が行われた。

上位入賞への期待がかかる少年女子は、演技競技で兵庫県に僅差で敗れた。

成年女子は演技競技で沖縄県と、試合競技で鹿児島県と対戦し善戦したものの、初戦敗退となった。

森田眞生選手(志免中央小学校(教))は試合後に「負けてしまったけれども得るものは大きかった。成年も少年もやるべきことをやってきたが、今回は全国で通用しなかった。福岡に戻って今回得たものを稽古に生かしたい」と次の大会に向けて力強く語った。

スポーツクライミング競技、惜しくも入賞ならず。

壬生町総合運動場特設会場(壬生町)にてスポーツクライミング競技が行われた。リードとボルダリングの2種目が行われ、成年男子はリード10位、ボルダリング12位、少年男子はリード15位、ボルダリング20位、少年女子はリード9位、ボルダリング11位となり、惜しくも入賞とはならなかった。



なぎなた本県選手団



スポーツクライミング競技(リード)の様子

~10月3日(月)終了時点での成績~

○男女総合成績(天皇杯)12位 ○女子総合成績(皇后杯)11位